令和８年 11 月 18 日
報 道 発 表 資 料
川崎市（経済労働局）

「加速するサーキュラービジネス。共創のギアが、未来を動かす。」

第１９回川崎国際環境技術展を開催しました！

川崎市は、環境分野に関する優れた技術や先進的な取組を広く川崎から情報発信し、販路拡大につながるビジネスマッチングや研究開発を促進することを目的に、第 19回川崎国際環境技術展を 11 月 11日(水)、12日(木)にカルッツかわさき(川崎区富士見)で開催しました。

今回の技術展は、130 の企業・団体に出展いただいたほか、「サーキュラーエコノミー」に関連するキーノートセッションや特別セッション、学生と企業が共創する特別企画などを実施しました。**2日間で計約4,500人の方々に御来場いただくなど、ビジネス機会の獲得や新たな人脈形成につながる交流の場として活気のあふれた展示会となりました。**

今回、打ち出した様々なコンテンツを、今後の川崎国際環境技術展につなげ、さらなるビジネス機会の創出を図ります。

【開催概要】

1　開催日程

令和8(2026)年11月11日(水)・12日(木)
10:00～17:00

2　会場

カルッツかわさき(川崎区富士見1－1－4)



3　出展者数

130 団体（168 小間）

初出展	34 団体
市内中小企業	53 団体

4　来場者数

項目	人数
第 19 回川崎国際環境技術展　来場者数	**約４，５００人**
11 月 11 日(水)	**約２，４００人**
11 月 12 日(木)	**約２，１００人**

(参考)第 18 回開催実績　約 4,400 人

■国際関係（来場国等）

国際関連として、タイ・フィリピンなど５か国から、政府関係者や在日大使館関係者等計12名に御来場いただき、会場見学ツアー等を実施しました。

川崎国際環境技術展　会期中の様子

オープニングセレモニー

川崎国際環境技術展のオープニングに際して、実行委員長や来賓による挨拶、テープカットを行いました。また、川崎市消防音楽隊の演奏も行われ、セレモニーが鮮やかに彩られました。



福田紀彦 実行委員長による挨拶


オープニングセレモニーの様子

出展者ブース

市内外から 130 の企業・団体が出展し、技術・サービス・アイデア等のPRが行われました。出展者からは、「目的を持った方のブース訪問が多く、ビジネスマッチングにつながる充実した展示会だった。」、「国内外の連携の推進につながった。」といった声もありました。


賑わうブースの様子


活気あふれる展示会場の様子


屋外展示（水素自動車）

ビジネスマッチング関連

出展者と来場者等が面談できる 10 の「マッチングブース」や、出展者が来場者にプレゼンテーションを行う「出展者ピッチ（発表者：17 社・団体）」、出展者等が一堂に会する「ビジネス交流会」（参加者数：約 150 名）など、多様な形でのビジネスマッチング創出に向けた場を設定し、大変好評でした。


マッチングブースの様子



出展者ピッチの様子


出展者間での
ビジネス交流会の様子

キーノートセッション

日本アイ・ビー・エム(株) 村田 将輝氏、富士通(株) 西 恵一郎氏、デロイト トーマツ グループ 松江 英夫氏に登壇いただき、共創によるサーキュラーエコノミーの未来について討議いただきました。


キーノートセッション


松江 氏


村田 氏


西 氏

特別セッション

アーティクル(株) 加藤 佑氏がファシリテーターを務め、市内企業の(株)ちとせ研究所と(株)資生堂、同じく市内企業の(株)ゼンクと(株)ROX、真鶴町による2つの共創事例を紹介する特別セッションを実施しました。多くの聴講者が最前線で活躍する登壇者の発言に真剣な眼差しで耳を傾けていました。


加藤 氏


共創事例を紹介する特別セッション
(株)ちとせ研究所×(株)資生堂


共創事例を紹介する特別セッション
(株)ゼンク×(株)ROX×真鶴町

自治体連携企画

新たな連携や課題解決につながるきっかけを創出する自治体ピッチ、また、各自治体の環境分野の取組を紹介する自治体パネル展示コーナーを設置し、各自治体の環境施策及び先進的な取組を発信しました。


自治体ピッチの様子


ピッチ登壇者との交流の様子



自治体パネル展示

Awards 企画

初開催となった、「Kawasaki Eco-Tech Fair Awards 2026」は、23の出展者の皆様からエントリーいただき、エネルギー部門で「(株)竹中工務店」、カーボンニュートラル部門で「(株)クレハ環境」、サーキュラーエコノミー部門で「(株)山善」が受賞されました。


エネルギー部門 優秀賞
株式会社竹中工務店


カーボンニュートラル部門
優秀賞 株式会社クレハ環境


サーキュラーエコノミー部門
優秀賞 株式会社山善

特別企画「CYCLE」

慶應義塾大学などの13名の大学生等によるサーキュラーエコノミーに関する共創アイデアを発表し、3社のホスト企業と共創パートナーによるビジネスマッチング企画を実施しました。


共創アイデア発表の様子


ホスト企業と学生の皆様の集合写真

市立高校との連携

環境教育や化学の学びと実社会の結びつきを知る環境出前授業を実施し、市内高校2校、93 名の生徒などに参加いただきました。


市立川崎高校 出前授業の様子


市立総合科学高校 出前授業の様子

特別展示

未利用資材や再生材による什器等を使用し、「資源リサイクル・サーキュラーエコノミー」の出展カテゴリーから6社の製品・サービスによる展示エリアを設けました。入口周辺が来場者で賑わい、来場者が触れながら、熱心に出展者の説明を受けていました。


製品の展示の様子



市内企業の展示品

問合せ先
川崎市経済労働局イノベーション推進部　兒島
電話：０４４－２００－３２１３（内線：28603）